



〈編集・発行〉
独立行政法人 国立病院機構
奈良医療センター
<https://nara.hosp.go.jp/>

リエぞん

Liaison

vol.54

独立行政法人国立病院機構 奈良医療センター

令和5年8月

医療関係者の皆様へ 「リエぞん」(Liaison)とは、フランス語で「連携・つなぐ」といった意味をもちます。
奈良医療センターは、地域の医療機関との連携を深め地域医療の推進に努めていきたいという思いで名付けました。

病院理念

私たちは、質の高い医療を提供し、地域の皆様の健康を支援することにより、信頼される病院を目指します
患者第一、安心安全な先進医療を提供します

令和5年度 病院目標

呼吸器疾患と神経疾患を中心とした
「面倒見のいい病院」の機能を高める

療育指導室で 栽培しているスイカ



Contents

- | | | | |
|------------------------------|---|---------------------------|---|
| ●ごあいさつ(別府 博仁 薬剤部長) | 2 | ●七夕コンサートについて(患者サービス向上委員会) | 7 |
| ●部門紹介ー地域医療連携室 | 3 | ●奈良東養護学校作品紹介 | 7 |
| ●時間外電話相談について(地域医療連携室) | 4 | ●連携施設のご紹介コーナー VOL.16 | 8 |
| ●当院の画像検査について(岩井 康典 診療放射線技師長) | 5 | | |

ごあいさつ

別府 博仁 薬剤部長



5月に新型コロナウイルス感染症の、感染症法上での取り扱いが2類から5類に見直されました。国内で初めて患者が確認された2020年1月から3年以上が経過しましたが、現在も引き続き強い感染力を持っており、気を抜けない状況に変わりはありません。この感染症は、私たちの生活様式にも大きな変化をもたらしました。これまで会議は対面が当たり前だったのがオンライン会議やハイブリッド会議が積極的に行われるようになり、移動の手間や時間、費用の削減が可能になりました。逆に、この生活様式によって対面という生活様式の機会が大きく減少したことも事実だと思います。これまで当たり前に行われていた友人や別居の親族との面会の機会にも影響は大きかったのではないのでしょうか。

私は、人とやり取りをする場合、可能な限り電話ではなく対面でやり取りをしたいと考えております。もちろん、距離や時間の都合で対面が難しい場合もありますが、直に相手の顔を見てお話をすることは電話よりもやり取りがスムーズですし、表情から伺えることはたくさんあると思います。これまでは、当たり前に対面できたのが新しい生活様式で便利になった反面、個人的には寂しくも感じております。

これからは、Withコロナということで対面についても制約が少なくなってきたため、感染が落ち着きコロナ禍前の生活に戻ることを心待ちにしております。

さて、少し業務のご案内をさせていただきたいと思います。薬剤部では近日中に自動散薬分包ロボットの導入を予定しております。当院の多くの患者さんは散剤を服用されており、現在は薬剤師が自動散薬分包機を用いて調剤を行っております。ロボットの導入によって、薬剤師に代わってロボットが調剤をタスクシフトすることによって薬剤師が別の業務を行うことが可能になります。現在検討しているのは、医師への積極的な処方提案や病棟での薬剤管理など、臨床で薬剤師の職能を活かせる業務を行いたいと考えております。

2019年には、厚生労働省より「調剤業務のあり方について」という通知が発出されております。その内容として、「調剤機器や情報技術の活用等も含めた業務効率化のために有効な取組の検討を進めるべき」とされており薬剤師業務の調剤機器や非薬剤師へのタスクシフト推進について記載されています。今後は、更にタスクシフトを進めて薬剤師がもっと臨床現場で力を発揮できるよう取り組んでいきたいと考えております。

部門紹介

地域医療連携室

地域医療連携室

国立病院機構奈良医療センターは、「面倒見のいい病院」として患者さんに寄り添った医療の提供を目指しています。地域医療連携室におきましても皆様に信頼されるよう、スタッフ一丸となって患者さんの目線で業務に邁進しています。

地域医療連携室は現在3つの部門で構成されており、それぞれの役割を紹介いたします。

★地域医療連携

地域の病院・診療所からご紹介いただいた各診療科の診察予約、他院からの転院調整を行っています。救急患者が迅速・安全に受診・入院ができるよう、受け入れ窓口としての機能も持っています。また、退院後の生活に向けて退院支援看護師・メディカルソーシャルワーカーが多職種と連携し、必要なケアが自宅や地域で受けられるように支援します。ご自宅への退院が難しい場合は、患者さんの状態に合わせて転院や施設への入所調整も行っています。また、7月からは時間外の電話対応業務も始めました。

★入院支援センター

患者さんが安心して入院していただけるように、入院前に地域医療連携室のスタッフが患者さん・家族と面談を行います。入院後の治療や入院生活に必要な説明を行うと共に、患者さんに合わせてお話を聞かせていただき入院の支援を行っています。

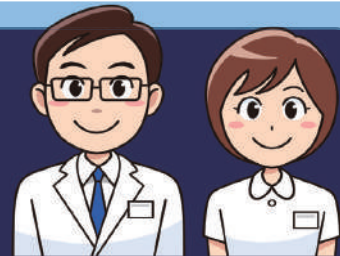
★訪問看護

昨年度より訪問看護を開始しました。当院の訪問看護担当看護師が医師の指示のもと患者さんの状態に合わせてご自宅に訪問し、ケアを提供しています。

力を合わせて地域の皆様との連携、支援を行います。
今後ともよろしくお願いいたします。



相談時間延長しました！



令和5年7月1日～

地域医療連携室が
(9:00～) **19:00**まで
電話相談対応をします



内科・呼吸器内科、脳神経内科、小児科・小児神経科、外科、
整形外科、脳神経外科、ペインクリニック外科、耳鼻咽喉科

★受診相談したい

★CT・MRIの検査をしてほしい

などなど、医療スタッフが電話相談やご予約
の相談にお答えします。



独立行政法人 国立病院機構
奈良医療センター
奈良県奈良市七条2丁目789番地
0742-45-1563 (直通)
TEL:0742-45-1574 (代表)



放射線検査について

～ 第 1 回 MRI装置と頭部ルーチン検査 ～

診療放射線技師長 岩井 康典

放射線検査について画像を交えながら紹介していきます。

まずは第 1 回として、当院のMRI装置の特徴と頭部ルーチン画像をお届けいたします。

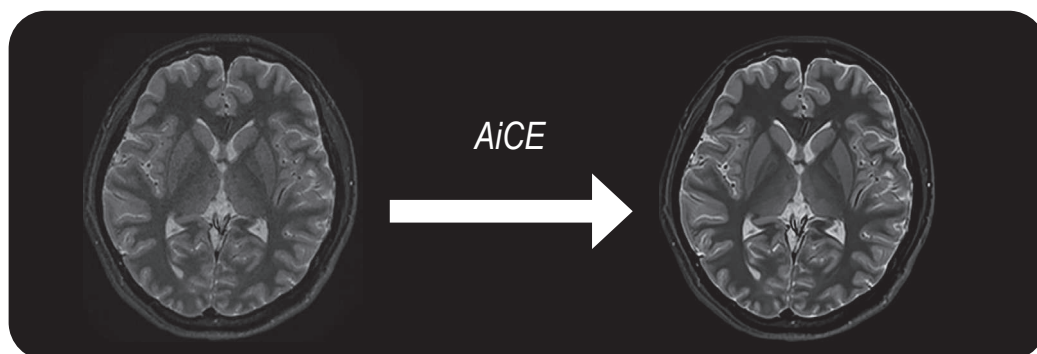


Canon Vantage Orian / X grade

(2021年7月導入)

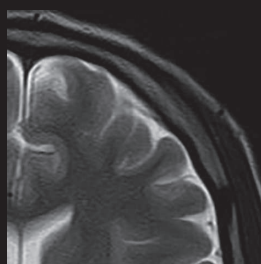
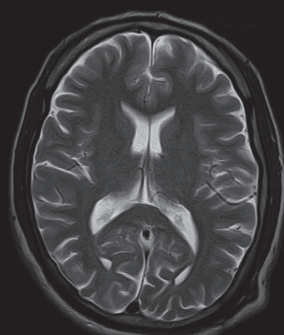
AI技術であるDeep Learningによる
ノイズ低減技術により、短時間で、
高分解能の高画質撮像が可能となりました。
前装置と比較を下記に示します。

Deep Learningを用いたAiCE (Advanced intelligent Clear-IQ Engine)



画像の滑らかさと自然な
鮮鋭さとを両立させた画像
を得ることができる技術で
す。高いノイズ低減効果
により、撮像時間の 短縮
と画質の向上を実現してい
ます。

撮影時間：2分27秒

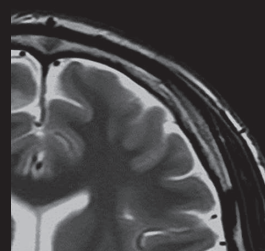
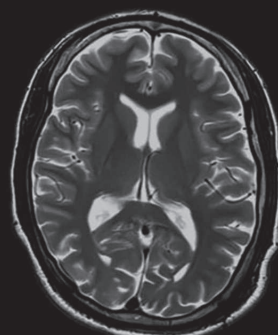


全体にザラザラした
ものがあり、ボヤけ
た印象がする。ノイ
ズが多い画像

前装置

TOSHIBA EXCELART Vantage / AGV

撮影時間：1分40秒

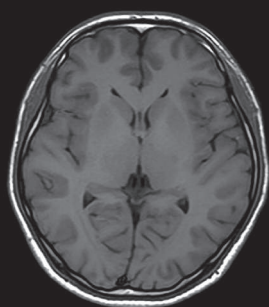


ノイズが除去され、
脳の内部構造がわか
りやすい。ノイズが
低減された画像

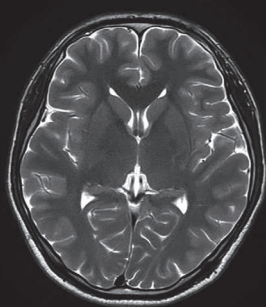
現装置

CANON Vantage Orian / X grade

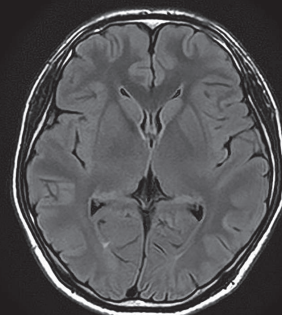
次ページに当院の頭部ルーチン撮影画像の一覧を示します。



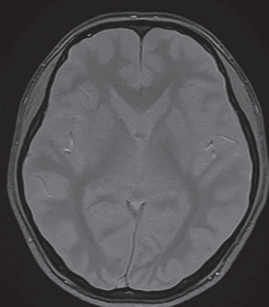
T1 Ax



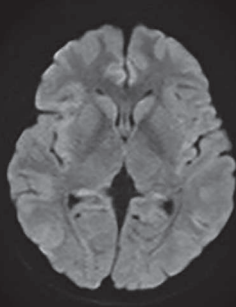
T2 Ax



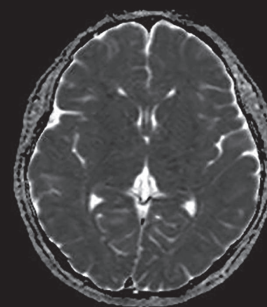
FLAIR Ax



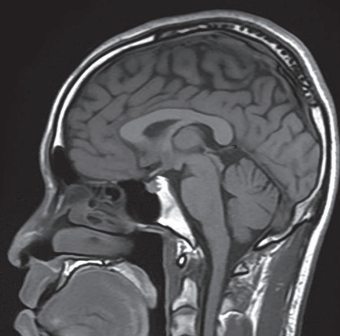
T2* Ax



DWI Ax



ADC



T1 Sag

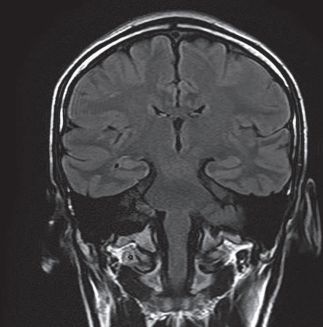


CCA

頭部ルーチン

9シーケンス

検査時間
約20分



FLAIR Cor



MRA

次回は、当院の特色を生かした頭部領域のMRI撮影を紹介いたします。(つづく)

七夕コンサートを開催しました

患者サービス向上委員会

4年ぶりに七夕コンサートを7月5日（水）に開催する事ができました。まだ以前の様に、多くの方々が集う事は難しいですが、職員有志による楽器演奏を中庭からお届けしました。当日は小雨の降る中でしたが、面会に来られた家族さま、病棟からは廊下の窓を開けて多くの方々が笑顔で声援を送ってくださっていました。

プログラム

始まりのあいさつ（玉置副院長）

- ① オープニング トランペット演奏
- ② ♪ルージュの伝言
- ③ ♪さんぽ・となりのトトロ
- ④ ♪にじ
- ⑤ ♪見上げてごらん夜の星を
- ⑥ オカリナ演奏
- ⑦ エンディング ♪翼をください

終わりのあいさつ（玉置副院長）

職員一同、皆様の生活がより楽しく充実したものになるよう努力して参りたいと思います。来年は患者さま・ご家族の皆さま・地域の皆さまと一緒に同じ場所で七夕コンサートが開催できる事を楽しみにしております。



七夕笹飾り☆
多くの方に
短冊を書いて
いただきました。



奈良東養護学校生徒さんの作品紹介

当院正面入り口に奈良東養護学校の生徒さんによる作品の展示をしています。

毎月、素敵な作品で癒されています。



佐野内科医院

佐野 公彦 院長

当院は、平成10年に、父の後を継ぎ、近鉄奈良駅から徒歩2分のところで、内科、呼吸器内科、アレルギー科、胃腸内科の診療を行っています。呼吸器疾患はもとより、高血圧、高脂血症、糖尿病等の生活習慣病をはじめ、アレルギー性鼻炎（減感作療法）禁煙治療、一般的な内科の症状にも対応し、地域に密着した、常に患者様が相談しやすい雰囲気での診療を心がけています。今後も、皆様のお役に立てるよう努めて参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



診療科目：内科、呼吸器内科、アレルギー科、胃腸内科

診療時間：月、火、木、金 午前診 9:30～12:30

午後診 17:30～19:30

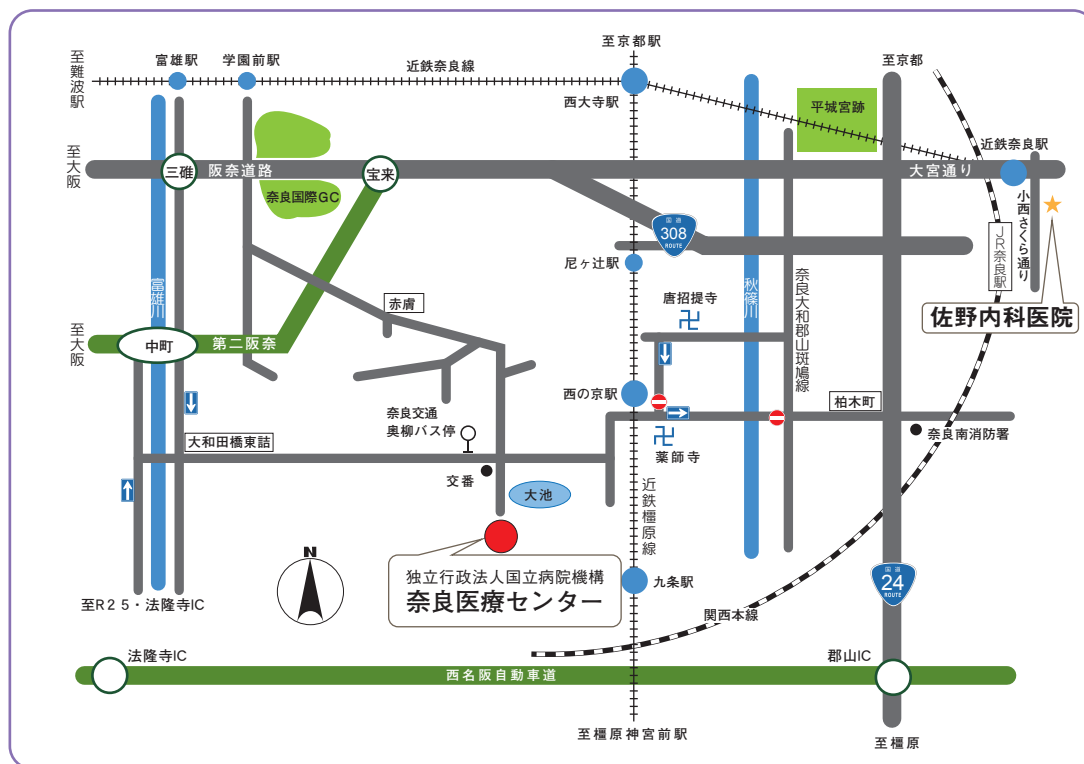
土曜日

午前診 9:30～12:30

休診日：水、日、祝日

奈良県奈良市小西町10

☎0742-22-3277



独立行政法人 国立病院機構
奈良医療センター
地域医療連携室

〒630-8053
奈良市七条2丁目789
TEL.0742-45-4591（代表）
TEL.0742-45-1563（直通）
FAX.0742-45-4901（直通）